

2025年度



吉小だより

吉分小学校
〒630-0222
生駒市吉分町 356-1
TEL : 0743-76-8615

本日で6月も終わりです。6がつといえは梅雨の長雨なのですが、3週間もたたないうちに梅雨も明けてしまいました。1つ心配事が減ったとも言えますが、夏休みまでの期間暑さを心配しなければいけません。熱中症対策には十分気を付けますが、水分補給のための水筒を忘れず持たせてあげてください。

☆ 雷に気を付けよう

お隣の奈良市の学校で落雷事故があったのは4月の初め頃でした。生駒市では、雷雲が近づいているかわかるセンサーが各校に配られました。もちろんそれだけに頼るわけではなく、様々な気象情報を加味して、落雷事故が起こらないようにしながら、教育活動を進めています。

先週木曜日も朝は雨が降っていませんでしたが、雷注意報が発令され雨も降ってきた予報なのでプールを中止しました。また、1時間目に運動場で体育している学級にも、中止してもらいました。しばらくして、雨が降り出し、10時前のことでした。「ドーン」と大きな音とともにまばゆい光と地響きが起こりました。どうやら敷地内に落雷があったようです。もちろん、雨が降っていて子どもたちは校舎の中にいたので、雷による直接の被害は、一部の電気系統にだけでした。ただ、火災報知機の誤動作による警報が鳴り、怖い思いをした子どもたちも少なくありませんでした。

梅雨が明けたとはいえ、雨が降らないわけではありません。放課後に遠雷の音が聞こえてきたら、安全な建物の中に避難するようにしてください。

☆ 大切にしてほしい3つの言葉 (その3) 「ごめんね」

「ごめんね」はもちろん謝罪の言葉です。しかし、ただ単に「素直に謝りましょう」ということではありません。この言葉を取り上げたのには2つの思いがあります。

1つは、「優しい気持ちになってほしい」という思いです。子どもたちは、成長の途中

です。ともすれば、自分の気持ちを優先して相手を傷つけてしまうことも少なくありません。そんな時、相手の気持ちに寄り添って心から「ごねんね」を言えるようになってほしいと願います。もちろん形だけ「ごめんね」と言えばそれで終わりではありません。「ごめんね」は、その後にその行動を繰り返さない努力することで完成します。何がダメだったのか、しっかりと理解して次につなげてほしいです。

2つ目は「失敗を恐れないでほしい」という思いです。最近はネット上に情報があふれ、様々な「正解」がすぐに検索できます。ただ、この情報は「正解」だけが提供されているわけではありません。効率よく「正解」への最短ルートを目指すことも必要なことでもあります。子どものうち特に学校では、分かったつもりにならず、やってみて失敗も成功も体感することが大切だと考えています。失敗に気づいたとき「ごねんね」の一言をきっかけにして、友だちとともに成功へ向かって方向転換できる子どもに育ててほしいと思います。

☆ きつず吉 SHOW 会を行いました



6月17日(木)にきつず吉 SHOW 会を行いました。

音楽クラブの演奏で全校が校歌を合唱する中、1年生が入場し、開会

式を行い、きつず吉 SHOW 会がスタートしました。

3年生から6年生は前後半に分かれ、それぞれのクラスで工夫を凝らした出し物を用意し、みんなに楽しんでもらいました。

閉会式では、2年生から1年生にアサガオの種がプレゼントされ、1年生の代表がお礼を言いました。

